

2023 年度第 2 回理事・代表会議事録

日時： 2023 年 12 月 2 日（土） 12:30～13:45

場所： 神戸大学工学部 5W-301 階段教室

出席者： 対面 14 名+Zoom オンライン参加 4 名 合計 18 名

議事内容:

会長挨拶

本日は、お忙しいところ、ご出席頂きありがとうございます。

平素は機械クラブ活動にご理解・ご協力並びにご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

今回の出欠案内に対して、Google foam で 41 名の回答がありました。この回答状況を各部会で情報共有させて頂き、準備等の対応をいたしました。準備を万全にするためにも是非 Google foam での回答をお願いします。

さて、まもなく年末を迎え、本年の機械クラブ活動を振り返ると、対面に加えて、Zoom によるリモート開催、いわゆるハイブリッド開催が行われ、全ての行事の開催はコロナ禍前の状態を実現できました。一方、遠方の会員も参画するハイブリッド開催が定着し、遠方にお住いの会員の参加も増えたのではないかと思います。

各部会活動に対するご尽力に感謝申し上げます。来年も、この状態を維持して進めるようお願い申し上げます。

6 月 3 日の第 1 回理事・代表会で決定しました財務部会長の交代の件は、9 月 1 日に副島様から稲見様に引き継がれました。

副島様には、8 年間の大役を果たされ、感謝します。また、稲見様には、今後ともよろしくお願い申し上げます。

なお、機械クラブが支援する学生自主活動のフォーミュラーチーム FORTEK は、8 月 21 日から 25 日のオンライン開催、8 月 28 日から 9 月 2 日の現地開催されました「学生 フォーミュラ日本大会 2023」において、参加 69 校中、総合 6 位の成績でした。また、静岡県知事賞 ベストエルゴノミクス賞 2 位を受賞されています。3 年ぶりの車両製作が実現し、静的審査と動的審査が行われており、全種目完走といった立派な成績と研鑽が行われたものと思います。

一方、六甲おろしチームは、8 月 11 日と 12 日に行われたレスコン 2023 において、ファイナル競技には進出できなかったものの、「ベストプレゼンテーション賞（チーム戦略など最も優れたプレゼンテーションを行った個人に与えられる賞）」とベストテレオペレーション賞（遠隔操縦技術や遠隔操作システムの優れたチームに与えられる賞）の二つも賞を獲得し、活躍されました。この状況は、後程報告していただきます。

機械クラブ活動の活性化は従来から課題になっております。会員が参画する縦と横の糸が結ばれる場が機械クラブであり、やはり横の糸を結ぶ同期同窓会の集まりが基本であります。

この同期同窓会の代表である、クラス会の代表は、最近 8 年間は、機械クラブに届けられていません。そこで、大学院修士課程に在籍されている会員の皆様に、まず、年度ごと研究室代表を連絡するように各研究室担当の先生にお願いし回答途中です。

クラス代表は、同期同窓会の同窓生を結ぶ要となります。

機械クラブとしては、この年度ごと研究室代表に対して、クラス代表の選任調整を行うこととしたいと思っております。

同期同窓会、すなわち、クラス会を未だ開催されていない同期の方には、クラス代表に声をかけていただき開催を呼びかけることを是非ともお願いします。

本日は、審議を頂きたい2点について申し上げます。

一点目は、3月24日の総会でも述べましたが、会則改正についてです。

前回の平成28年の7年前から、改正が行われていませんが、関係者による会則検討会議を行ってまとめました。後でご審議をお願いします。

二点目は、来年3月26日に開催を予定します、機械クラブ総会、総会記念講演会及び新入会員歓迎会について、新規の企画案です。

審議していただきたくお願いいたします。

また、最近の物価高騰の影響で、機関誌「機械クラブだより」と「別冊会費納入者名簿」の2種類の印刷費高騰が避けられない状況になり、関係者で検討した結果もご報告したいと思います。

執行部である各部会の世代交代が重要な課題になっております。現在の理事・代表の会員で手伝って頂くならば、大歓迎です。また、未だ執行部に参画されていない会員には、是非参画して頂きたいと思います。さらに、各部会員の方には、知り合いの会員に積極的な勧誘をお願いしたいと思います。

なお、活動を支える会費納入と寄附をよろしくお願いいたします。

以上で会長挨拶を終わります。

(当日は、総務部会長の代行として谷前総務部会長が司会進行を行った。)

1. 報告事項

2023年度機械クラブ活動実施状況

第1回理事・代表会後の動きについては以下の報告がありました。

部 会	2023 年度活動計画	2023 年度活動実施状況
総務・HP	・学生自主活動支援(フォーミュラ/レスキューロボ) ・メールアドレス登録の促進(生涯メール推奨) ・年度ごとの研究室代表の登録促進及びクラス会代表調整支援 各クラス会の開催支援 ① 連絡先の情報提供 ② テレ会議システムの活用促進(機械クラブ Zoom 利用法提供) ③ 同窓会の開催報告のホームページへの掲載、 ④ 同期会の思い出、教官の思い出のホームページ への掲載 ・ホームページの改良と一斉配信の改善(一斉メール 配信ソフトの調査) ・KTC 事務局に配信作業を協力依頼する	特に課題で有ったクラス会代表を登録できていない課題に関して 各研究室と調整し現役学生から各研究室代表を選出登録する活動を開始し選出されつつ有るコロナ禍明けた後も引き続き会議運営のツールとして Zoom や Google のシステムを活用して会議運営促進 HP での情報提供を引き続き行っており今回叙勲記録のページを開設した

部 会	2023 年度活動計画	2023 年度活動実施状況
財 務	・年会費の納入者を増やすため、コロナ禍で自粛していた年会費納入お願いのメールを配信する。 500 名超の年会費納入者を目標とする。 ・機械クラブだより別冊の年会費納入者名簿の作成。 24 号は 2023 年の中間報告 25 号は 2023 年の結果報告	9 月から財務部担当を交代した。近年会費収入が減少していることを確認。会費納入者にアンケートを検討中。 ・機械クラブだより別冊の年会費納入者名簿の作成。 24 号で 2023 年の中間報告実施 25 号は 2023 年の結果報告予定
機関誌	下記原稿の編集 ・機関誌 97 号(2023 年 9 月) ・「機械クラブだより」第 24 号(2023 年 9 月) ・機関誌 98 号(2024 年 3 月) ・「機械クラブだより」第 25 号(2024 年 3 月)	下記の原稿を発行済 ・機関誌 97 号(2023 年 9 月) ・「機械クラブだより」第 24 号(2023 年 9 月) 下記の原稿の執筆を予定 ・機関誌 98 号 ・「機械クラブだより」第 25 号 機械クラブ第 2 回理事・代表会報告, 機械工学専攻の近況, 「若手研究者は今」講演会報告, 基幹座談会報告, 同窓会報告, 機械クラブゴルフ同好会報告を予定
講演会	・「先輩は語る」5 月 10 日(水) 8:50～ 講師: 村松 瑛 氏(日立 GE ニュークリアエンジニアリング), 2018 年 3 月 D 課程修了 同時開催: 学生の国際活動報告 100 年記念館六甲ホールで開催 ・「機械工学先進研究」10 月 or 11 月 ホームカミングデイ あるいは 六甲祭協賛講演会に合わせて開催 講師: 新任の准教授(予定) 同時開催: 学生フォーミュラ, レスキューロボ活動報告 ・「若手研究者は今」12 月 2 日(土) or 9 日(土) 講師: 上杉 晃生 助教(予定)	講演会は Zoom 配信を設定したハイブリッドとする。 ・「先輩は語る」を 5 月 10 日(水) 1 限に開催した。 学部 1 年生導入教育「初年次セミナー」での開催であり、現地では学生、学内教員が参加。Web でも配信。 学生の国際活動報告を同時開催した。 学生課外活動援助の授与式を行った。 ・「機械工学先進研究」講演会を 11 月 11 日(土)六甲祭開催日に工学研究科本棟 5W-301 で開催した。講師は中楯龍准教授(主配置: 医学研究科医療創成工学専攻), 講演題目は「手術支援ロボット・医工連携」 ・「若手研究者は今」講演会 開催日: 12 月 2 日(土) 講師: 上杉晃生助教, 講演題目: シリコン半導体ナノ構造の形成と物性評価の研究について 同時開催: 学生フォーミュラ, レスキューロボ活動報告
見学会	まだコロナ終息には至っておらず、見学会を企画する初夏頃の状況で、開催可否を判断予定。開催可としても、今回は 15 名程度の少人数での開催とし、見学会後の親睦会は引き続き見送りの予定。	キリンビール神戸工場(神戸市北区)の見学を 9 月 2 日(土)実施。参加者 10 名(募集 15 名)。見学会後の親睦会は見送り。土曜日の設定とするも、応募者は少なかった。報告書を作成、提出済。

部 会	2023 年度活動計画	2023 年度活動実施状況
会員親睦	・参加者数は若返りもあって、充実傾向にある。 ・夫人参加で親睦を深め、かつ充実の兆し * 2023 年度は 4/14 宇城コース、 7/14 大蔵コース、 10/13 東条コース で計画。	4/14 宇城コース(16 名)、7/14 大蔵コース(14 名)、 10/13 東条コース(13 名) ・50 歳台の新入会員 1 名あり。 ・参加率向上を促すため、皆勤賞を設けた。 ・2024 年は 4 回(4/12, 6/7, 9/13, 11/8)に回数増計画とし、また 7 月の酷暑期を避けた日程とする。
座談会	2023年度も2022年度同様基幹座談会を下記予定で計画。 次回基幹座談会も、第8回同様、ハイブリッド方式であるテーマの話題を元に意見交換する形式で開催。 ・第9回基幹座談会: 6～9月 ・第10回基幹座談会: 10月～12月	・座談会部会幹事会: 6月以降 Zoom 回含め3回実施 ・第9回基幹座談会: 8月19日(土)13:30～17:00 出席者(ハイブリット): 対面 12 名、Zoom7 名 計 19 名 話題提供者: P⑥ 西脇様(1983 年博士課程修了) 話題: 未利用熱エネルギーの革新的活用技術について ・第6回機械技術者生活を語る座談会: 12月2日予定 話題予定: 自動車技術者としての歩みと自動運転との 関わり(話題提供者 P⑥伊吹様)
クラブ精密	クラブ精密は、休会中とする	クラブ精密は、休会中とする
東京支部	コロナの状況がすこしずつ好転しているので、東京支部の活動も徐々に再開していきたい。2023年度には、幹事会をなるべく対面で実施していく。 ・東京支部総会についても、可能であれば7月に実施を計画する。 ・東京支部見学会もコロナの状況次第であるが、なるべく実施する方向で検討を進める。 ・新年会も可能であれば実施したい。 ・KTC東京支部の活動にも積極的に参加したい。	・機械クラブ東京支部幹事会を7月28日に開催し、機械クラブ東京支部総会について協議した。猛暑を避け11月頃の開催を目指すこととした。 ・10月12日開催のKTC東京支部総会に幹事3名が参加した。幹事以外の一般参加者がゼロだったため、機械クラブ東京支部総会の開催については、幹事会において再度検討する。 ・機械クラブ東京支部見学会は、KTC東京支部見学会に併せて実施する方向で検討する。
理・代会	第 1 回理事・代表会 6 月 3 日(土)予定 第 2 回理事・代表会 12 月 2 日(土)予定	本日 第2回理事・代表会ハイブリッド形式実施
総会	2024 年 3 月 26 日(火)予定	本日 総会案提案

その他 卒業生 8,560 名 現存会員数 6,686 名 物故者 1,871 名
 メールアドレス登録車数 2,284 名 (34.1%) (2023/8/23 時点)

2.審議事項

(1) 機械クラブ会則改正案 資料「[会則改正案 第2回理事・代表会資料 20231202](#)」参照

会長から次の改正案を説明し、総会に諮ることが承認された。

なお、第3条改正案(4)の「他研究科専攻修了者」について質問があり、将来設置の機械系の修了者の意味で、例えば医工連携の機械系修了者を意味すると説明された。

本件は、会則検討会議(現・前総務部会長、財務部会長、前会長及び現会長の5名参加)で検討されたものと説明された。

会則改正案は、次のとおり。

- ① 第3条(構成)に対して機械系卒業・修了生の組織設置履歴(参考資料「[神戸大学機械工学組織沿革 第2回理事・代表会資料\(参考\)](#)」に従って、欠落部を追加する。
- ② 第5条(役員)に対し、現教員の代表を特別会員代表とし、特別会員代表と学内幹事の役割を明確にする条文改正案とし、(3)、(4)及び(5)条文の並びを整理して並び替えを行う。
- ③ 第6条(会合)に対し、会合の決議事項に多数決の承認条件を追加する。
- ④ 第7条(事業)に対し、(2)削除を消去する。
- ⑤ 第8条(会計)に対し、(1)の条文を年会費、寄付、KTCからの協力金、会員以外からの寄付ならびに会員からの特別徴収金として見直す。(2)項を追加し、物故会員の扱いを定める。
- ⑥ 第10条(会則の改正)に対し、承認条件(出席者の2/3)を追加する。
- ⑦ 附則に対し、次の改正を行う。

設立日を神戸高等工業学校同総会(竹水会、木南会及び機械クラブで構成)の会則制定日とし、会則制定日を神戸大学工学部50年史に掲載された制定文に基づくものとし、(1)と(2)を改正する。

(2) 2023年度総会、講演会、卒業・修了お祝い会&新入会員歓迎会スケジュール案

資料「[総会・講演・歓迎会案内文案\(2023年度\) 第2回理事・代表会資料 r 訂正版](#)」参照

会長から神戸大学全学卒業式・学位記授与式の2024年3月26日(火)に行う機械クラブ主催新入会員歓迎会を機械工学専攻主催の祝賀会と共同開催する案で、予算、参加人数等機械工学専攻と協議して進める旨説明され、承認された。

なお、誤字等のコメントがあり、訂正した。また、会場の国際文化学部について再確認を求める質問があり、再確認した結果、現時点では間違いがないことを確認した。

3.報告事項

(1)機械クラブだより・別冊会費納入者名簿 印刷費高騰対策

資料「[印刷費高騰対策 第2回理事・代表会資料 20231202](#)」参照(資料は相見積もり額が掲載されているので不掲載とする。会員からの問い合わせがあれば、個別に送付する。)

従来発注していた印刷会社(広済堂ネクスト)から費用高騰が避けられず、他社印刷したものを広済堂ネクストに持ち込んでKTC機関誌との同封作業をする提案に対し、6社の印刷費用を調査・比較し、費用効果と体制を考慮して、印刷発注手続きを変更する旨、会長から報告があった。これにより、これまで1社発注を3社発注として、機関誌部会と財務部会が分担することとなる。参考資料「[発注手続き\(参](#)

4.機械工学専攻の状況 資料「機械工学専攻状況」参照

横小路機械工学専攻長から Zoom 参加で機械工学専攻の状況の説明が行われた。

- ・機械工学専攻の人事異動
- ・昨年からの光熱費高騰により運営費が圧迫されていたが、光熱費は前年並みとなり各研究室への運営費配分は前年並みとなった。
- ・来年 3 月 26 日の機械工学専攻主催の卒業・修了祝賀会は、機械クラブ主催の新入会員歓迎会と共同開催とした。

5.KTC 活動状況

次の説明が KTC 白岡理事から説明があった。

KTC の近況 (2023 年 12 月)

(1) 新入生の入会率

2023 年度新入生の 10 月現在の入会率および入会者数は次の通りです。

工学部 1 年生の入会者数 263 人、**入会率 46.06%** (機械 44 人、**41.5%**)

昨年同月比 入会者で 36 人減少、入会率で 6.67%減少。

『会員部会』で検討した入会者増加対策に基づき、各单位クラブでは 今年度から学生への説明会や講演会などで入会を丁寧に勧誘していく。一方、KTC は従来一年生の入会者のみ**交付金 (¥2,500-／人)**を各单位クラブに返還していたが、**今年度から全学年を対象**とすることとし、内規を変更した。

(2) 大学への援助金について。(2023 年度予算 ¥5,800,000-)

(前期分 決定額 ¥4,050,000-)

- ・教員の海外研修援助 (機械 1 件 応用化学 1 件 計 45 万)
- ・学生の海外派遣援助 (応用化学 4 件 計 60 万)
- ・学生の自主活動支援 (レスキューロボット 35 万、フォーミュラーカー 50 万、以プロジェクト福良ギョギョタウン・古民家カフェ Whirlpool の改修 25 万)
- ・若手教員への研究プロジェクト支援 (機械工学専攻 3 名、情報学研究科 1 名 計 100 万)
- ・その他 90 万を含めて上記の総額 **¥4,050,000-**が決定し履行されている。

(後期分 予算総額 ¥1,750,000-)

- ・優秀学生表彰 (6 名) (12 万円)
- ・教員の海外研修援助 (12 月 13 日確定予定)
- ・学生の海外派遣援助 (12 月 13 日確定予定)

(3) 収支決算 (中間決算)

(収入) 12,584 千円 (昨年比 △2,357 千円減少)

(入会金減少△520 千円、企業説明会参加社減少△2,330 千円)

(支出) 18,691 千円 (昨年比 2,251 千円増加)

(海外研修・派遣援助復活 957 千円増加等)

(収支差額) △6,107 千円 (昨年比 △4,607 千円)

(4) 親と子の理科工作教室を開催

10 月 28 日ホームカミングデーで、4 年振り『親と子の理科工作教室』を開催。

主催 神戸大学工学振興会 (KTC)

協賛 日本機械学会関西支部シニア会

協力 機械クラブ 会長 玉屋 登・前会長 平田明男

6 テーマに 71 組の親子が参加し、工作を楽しみました。

(5) システム情報学部(仮称)始動予定(2025 年 4 月)

現在 工学部

情報知能工学科【定員 107 人】 を改組し

2025 年 4 月 システム情報学部(仮称)

システム情報学科(仮称)【定員 150 人】 を設置予定

KTC の定款変更を検討。

(6) KTC の就職支援活動

(インターンシップ企業合同説明会) を 6 月 12 日、16 日に神大六甲ホールで開催した。オンライン(企業 19 社)、対面式(企業 29 社) 参加学生(46 名)

(リターンマッチセミナー) を 9 月 12 日・13 日に、大学院不合格者等の学生を対象に、オンライン会議方式で、開催している。企業(40 社) 参加学生(25 名)

(キャリアセミナー) は zoom によるオンライン会議方式で、ブレイクアウト機能を活用し OB・OG とグループディスカッションを行っている。2023 年 10 月～11 月に 9 回業種別に開催した。 参加企業(31 社) 参加学生(約 90 名)

(きらりと光る優良企業) は昨年より時期を早めて、開催する予定。

2023 年 12 月 18 日～19 日オンライン、

2023 年 12 月 20 日～21 日対面式、

2024 年 1 月 16 日オンライン

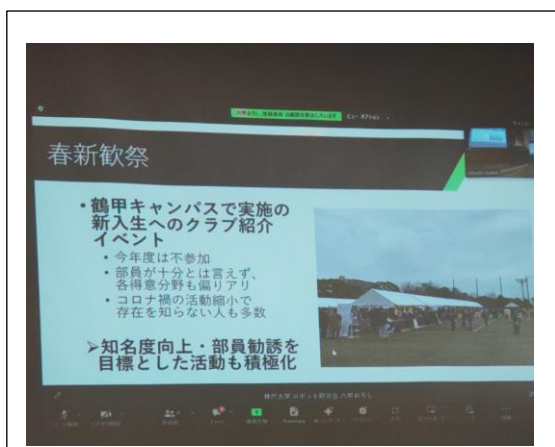
2024 年 1 月 17 日～18 日対面式

●学生自主活動報告

理事・代表会終了後、学生自主活動、学生フォーミュラチーム 「FORTEK」 及びロボット研究会「六甲おろし」の活動状況について各リーダーから精力的な活動が報告された。

以上

(文責;会長玉屋登 M21)



発表資料「六甲おろし」



発表資料「FORTEK」



記念写真(敬称略);左から(後列)副島、野崎、谷、白岡、栗本、浅野
(前列)酒井、松本、平田、永島、玉屋、山岡、白瀬、西田、手塚(FORTEK)、浅越(六甲おろし)、池田(FORTEK)